

令和2年10月28日

保護者 各位

旭川実業高等学校
校長 相馬 真吾

新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される状況への対応について（お知らせ）

日頃から、本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行終息が見えず、道内でも先日複数の高校生の感染が判明し、臨時休業や学級閉鎖の措置を余儀なくされている地域が存在します。特に若年層の感染者の増加が報道され、今後も憂慮すべき状況が続くことが懸念されております。

つきましては、本校では万が一、生徒の感染が判明した場合には以下の対応をとりますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

記

1. 感染が判明した場合

- (1) 北海道教育委員会への報告
- (2) 保健所による濃厚接触者の特定、保健所からの指示・指導に基づく消毒などの実施
- (3) 生徒・保護者への連絡
 - ・臨時休業や学年閉鎖、学科閉鎖、コース閉鎖などを行う場合には、保護者の皆様に速やかにご連絡いたします。なお、臨時休業等を行う場合には学校名が報道されません。
 - ・保健所の指導の下、感染経路が判明しており、他の生徒などに感染拡大の恐れが低い場合には、臨時休業等の措置は行いません。
 - ・学校への問い合わせには、生徒のプライバシー保護の観点から、個人情報に関わる内容を答えることはありません。

2. 差別・偏見等の防止について

- ・道内の児童生徒や医療に従事する皆様が、心ない言動を受ける事案が発生しております。本校では差別や偏見は言うまでも無く、いじめにつながる行為は決して許されないことを指導しております。ご家庭でもご指導を宜しくお願いします。

3. その他

- ・ご不明な点がございましたら、本校までご連絡下さい。

以上